



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.70
令和4年 3月 8日
文責：校長 酒井 健

◇ちょっと、びっくり！いやいや・・・とてもびっくり！の状況です。

昨日（3月7日）、職員室前の廊下に、たくさんの防寒着やセーター、手袋、シャツ、水筒、なわとびなど置かれていました。一見、フリーマーケットのような状況です。生徒指導担当の先生に聞いてみたら、なんと、これらは全て「落とし物」だったのです。子どもたちに、自分の「落とし物」があった時は、職員室に報告をしてから持って行ってもらうとのことです。

今日は、ここで写真を公開しますので、保護者の皆様もお子様と一緒に確認をしていただき、「あれっ」「これは？」と感じたものがあれば、学校でお受け取りください。

※ HPでご覧いただくと、カラーで色も分かりやすいです。HPでの確認をお願いします。



これらの「落とし物」は、職員室の前の廊下に並べられています。期間は、3月15日（火）までとします。

もしも、ご家庭で最近見かけないとか、どこにあるのか不明などの物がある場合は、ご確認ください。保護者の皆様は、直接おいでいただいても結構です。

校長のひとりごと

次の言葉は、令和2年5月15日の新聞に書かれていたコロナに関する「論説」です。（一部抜粋）前日の5月14日に、全都道府県に発令していた「緊急事態宣言」が39県において解除されました。

～ しかし、解除は社会が「新型コロナ以前」に戻ることを意味しない。全ての規制が解禁になるわけでも、我々が解放されるわけでもない。収束の先の終息が見えない限り、これからの時代は新型コロナとの共存が前提となる。

～ 「巣ごもり」に疲れた県民にとっては、さまざまな規制の緩和によって、一気に解放感に浸りたいところだが、それでは、これまでの努力が無駄になってしまう ～

「解除」は、「解禁」でも「解放」ではない



令和4年3月6日（日）に福島県は「まん延防止等重点措置」が解除となりました。しかし、ここで、安心して、すべてが「解禁」や「解放」となったわけではないと感じています。気を緩めることなく、学校としてできること、しなければいけないことを徹底して取り組んでまいります。保護者の皆様も、引き続き、お子様の健康管理、規則正しい生活、感染予防対策をお願いいたします。

